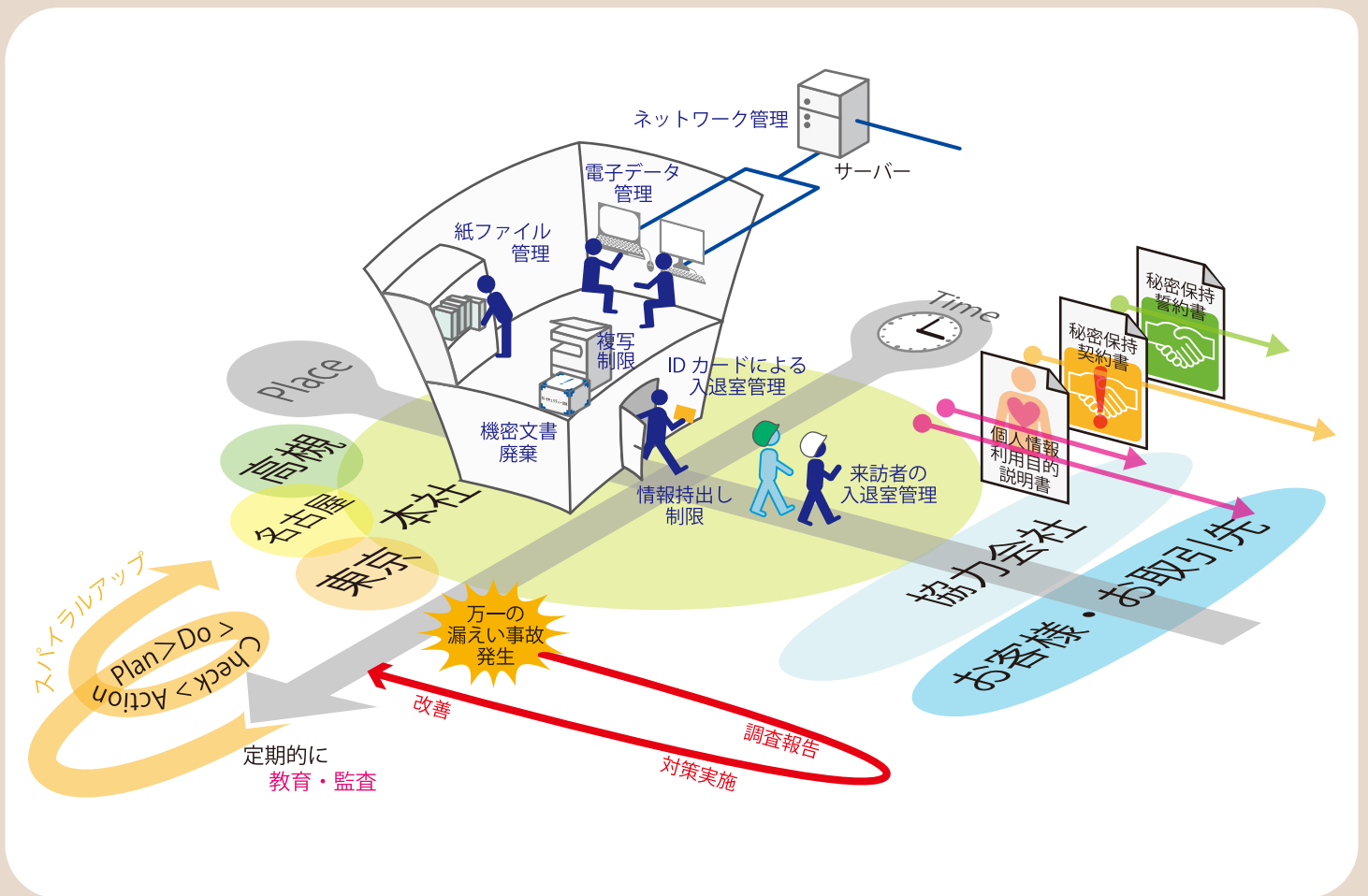


HAMADA の情報管理が スタートします！





代表取締役
濱田 篤介

ご挨拶

当社は「誠実・感謝・感動をモットーに日本で一番の環境ソリューション企業」を目指しています。

近年我が国は高度経済成長・バブル経済を象徴とする「成長の時代」から、循環型社会・CSR（企業の社会的責任）に象徴される「成熟の時代」へと大きく変遷しています。

このような中、当社も中小企業から中堅企業へと成長する過程で、環境マネジメントシステムの導入（ISO14000 シリーズ認証）や労働安全衛生の取り組みなどのガバナンスの構築を進めてきましたが、社会の要請に伴いこのたび情報管理システムを構築しました。

情報管理は、当社が社会から信頼される日本で一番の環境ソリューション企業へ成熟するために必要不可欠なことだと考えています。

お取引先はじめ関係者の皆様には、当社の情報管理の取組みに関してご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

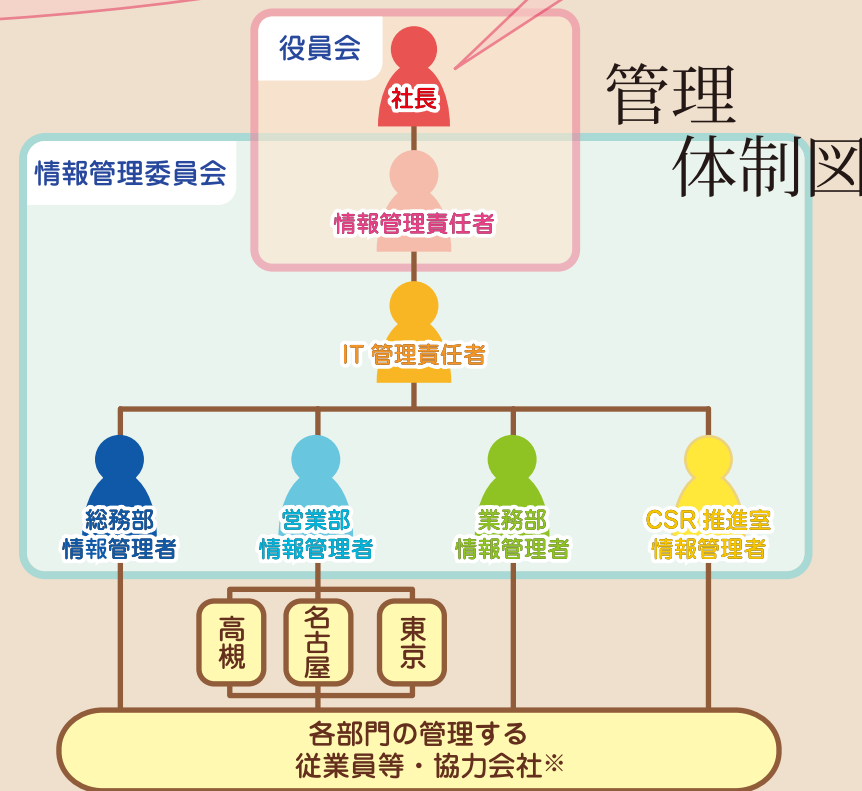
情報管理基本方針

平成 21 年 9 月 1 日
株式会社 浜田
代表取締役 濱田篤介

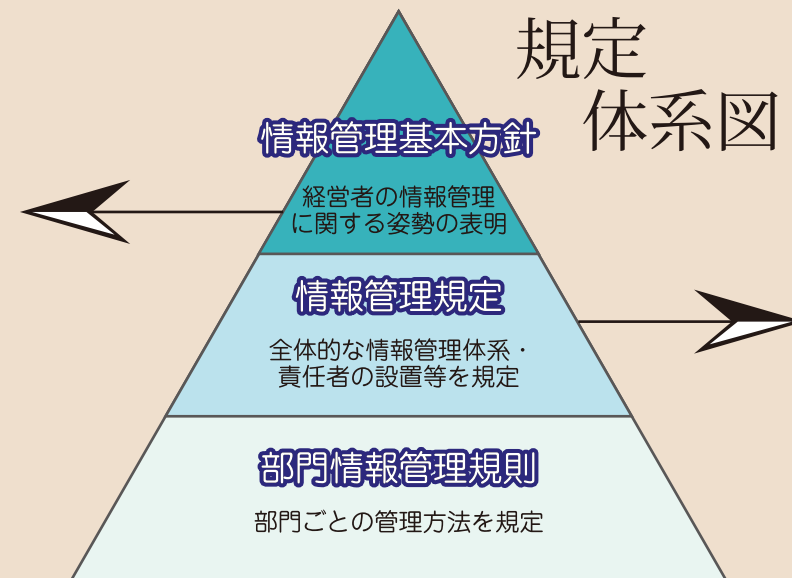
株式会社浜田(以下「当社」という。)は、金属資源処理、産業廃棄物処理及び省エネルギー事業等を通じ、循環型社会の形成をめざす環境ソリューション企業として、社会の信頼を得て社会的責任を果たそうと努力しています。

当社は、当社の事業活動に伴って取得する種々の情報の管理が、当社の事業目的達成に重要であることを認識し、お客様、お取引先、及び従業員等（以下「お客様等」という。）から提供された情報を適切に管理し保護するため、以下の「情報管理基本方針」（以下「基本方針」という。）を定め、これを誠実に実行します。

- 1 当社経営者は、情報管理の重要性を認識し、率先して情報管理を推進します。
- 2 当社は、関係法令の規定又は当社の事業活動を適切に行うためにお客様等から承諾を得て入手した企業情報や個人情報（以下「情報」という。）は、入手する際に明示した利用目的以外に利用しないよう、また漏えいしないよう厳格に管理します。
- 3 当社は、当社役員、従業員およびその他関係者（以下「従業員等」という。）の情報の取り扱いに関して「情報管理規定」を定め、当社内に情報管理委員会を設置すると共に、情報管理責任者、部門別情報管理者及び IT 管理責任者を選任し、従業員等に適切な教育を行うことにより、情報管理を周知徹底し、情報管理規定の遵守に努めます。
- 4 当社は、情報入手の際に明示した利用目的及び以下のいずれかに該当する場合を除き、情報を第三者に開示または提供しません。
 - ① お客様等ご本人の同意がある場合。
 - ② 法令に基づき開示・提供を求められた場合。
 - ③ 人の生命、身体又は財産の保護のために必要な場合であって、お客様等の同意を得ることが困難である場合。
 - ④ 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、お客様等の同意を得ることが困難である場合。
 - ⑤ 国又は地方公共団体等が公的な事務を実施する上で、協力する必要がある場合であって、お客様等の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合。
- 5 当社は、情報管理をより確実に実行するため、関係法令の改正や社会要請等の変化により、基本方針および情報管理規定を見直し、適宜改定します。



※協力会社：当社事業を担当する従業員を派遣している企業または当社の事業を請け負う企業で、当該企業の従業員に当社が直接指示できる等、当社の本社において常態的に協力関係にある企業。



情報管理規定で定めていること

情報管理体制

左下図のような情報管理体制を構築し、責務と権限を明確にしました。

- ① 情報管理責任者を選任しました。
- ② 情報管理責任者を長とした各部課長による情報管理委員会にて情報管理に関する協議検討を行います。
- ③ 情報管理委員会にて検討した事項は、役員会で決定した後、従業員等に周知・反映します。

情報セキュリティ

- ① 事業場のエリア管理
本社、高槻事業所、名古屋営業所、東京営業所の事業場を共有エリア、執務エリア、作業エリア等に分類し、エリアごとに立入りを管理します。
- ② アクセス制限
浜田が保有する情報を極秘、機密、部外秘、社外秘等の情報機密ランクに分類し、従業員等のアクセス制限を設定します。
- ③ ネットワークセキュリティ
外部からの不法アクセス防止対策、従業員毎のアクセス権限の設定、ログ管理を行い、IT環境のセキュリティ強化を図ります。
- ④ 従業員等及び協力会社に対し秘密保持誓約書の提出を求めます。
- ⑤ 当社の情報を開示して事業を行う取引先に対して、秘密保持契約の締結を求めます。

情報管理方法

情報管理基本原則及び紙・電磁媒体ごとの情報管理方法を定めました。情報管理規定の詳細規定として、各部門情報管理規則並びに IT 管理規則等を定め、管理手順等を明確にします。

- ① 情報の目的外利用・個人目的のための利用を禁止します。
- ② 情報開示は、原則として部門情報管理者の許可制としました。また、一定の情報機密ランク以上のものについては、持ち出しや開示の履歴を管理します。
- ③ 情報機密ランクごとに、保管・複写・廃棄等の手続きを定めます。特に、一定ランク以上の情報を含む紙媒体を廃棄する場合は、SSセキュリティBOXによる機密処理を行い、同じく電磁媒体を廃棄する場合は、電磁気による情報消去後破砕処理を行います。
- ④ 特に個人情報については、個人情報保護法や「個人情報保護法についての経済産業分野を対象とするガイドライン」の理念を尊重し、適切に管理します。

従業員教育・内部監査・漏えい事故対策

- ① 従業員教育・内部監査
年に1度、従業員等に対して情報管理教育を行います。また、内部監査を実施し問題点を改善します。
- ② 漏えい事故時の対策
万が一漏えい事故が起こった場合、迅速に対応し影響を最小限にするため、対策手順を定めています。

改定

情報管理基本方針、情報管理規定等は、情報管理をより確実に実行するため、適宜改定します。



作成担当部門およびお問い合わせ先

株式会社 浜田 本社 CSR 推進室

〒569-0844 大阪府高槻市柱本3丁目8番6号

TEL : 072-678-6601

FAX : 072-678-6605

URL : <http://www.kkhamada.com/>

営業品目 (環境ビジネス3R: リデュース・リユース・リサイクル)

- 金属リサイクル (鉄鋼・非鉄金属スクラップ処理・加工)
- 産業廃棄物の処理・収集運搬・管理業務
- 機密文書処理システム (SS-セキュリティー BOX)
- バッテリーフロー長寿システム
(産業用鉛蓄電池の長寿命化・メンテナンスサービスの提供)
- e-チャージャー (超高速バッテリー充電器)
- 設備撤去及び解体工事 (環境配慮型の施工と資源売買)
- リサイクル及び環境関連設備の企画設計・製造販売・運用
(蛍光灯破砕機・中身入り容器粉碎洗浄脱水システムなど個別ニーズに対応)